

第2回あわらし行政改革等推進委員会会議録（要旨）

- 1 日 時 平成29年10月20日（金） 13:25～16:25
- 2 場 所 あわらし市役所203議室
- 3 議 題 ・行政評価（施策）の外部評価
- 4 資 料 ・平成29年度施策評価シート
- 5 出席者 委員：桑原美香、達川昌美、富田毅矩男、大宮健司、佐孝修彦、八木康史
市：前川嘉宏（副市長）、城戸橋政雄（総務部長）、平井俊宏（財政部長）、小嶋範久（土木部長）、久嶋一廣（教育部長）、藤井正浩（総務課長）、松永都美（建設課長）、永井宏昌（新幹線まちづくり課長）、龍田雅人（上下水道課長）、糠見敏弘（教育総務課長）、岡田晃昌（文化学習課長）、大角勇治（スポーツ課長）、西川佳男（国体推進課長）、山口富美夫（安全対策室長）、小嶋佳枝（文化学習課長補佐）、橋本幸久（文化学習課長補佐）
- 6 会 議
 - ・委員の出席状況の報告（伊藤委員、牧田委員が所要のため欠席）
 - ・議事

※以下の議事録において、施策番号は【 〃 】, 事務事業番号は〈 〃 〉で表記する。

13:30～14:04

会長 日程表に従い、【13】学校教育の充実から順に進めたい。【13】学校教育の充実について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【13】学校教育の充実の施策シートの説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 スクールバスについて、バス進入禁止の標識にもかかわらず、道路を占有している。バス進入禁止の認識を。

池田町で教員の叱責による自殺があった。また、特に若手教員が委縮しないか心配。教育委員会として真剣に向かい合う意思はあるか。

神奈川県の問題（給食食べ残し）について

教育総務課長 スクールバスについては、警察で進入許可を得ている。また、乗り降りについては校内でなく、現行の場所で速やかに乗り降りを指導している。

池田町の件については、今後も学校全体、市、保護者と連絡を密にして対応したい。

給食センターで2,000食配食しているが、安全対策を万全にするとともに、食べ残しもチェックしている。

委員 発達障害等の生徒数は。

教育総務課長 全国的に7%ほど。あわらにもおられる。支援員も配備してきめ細かに対応している。

委員 市民アンケート（学校施設の充実）の対象は市民か。

事務局 無作為抽出した市民が対象

委員 生徒へのアンケートは。何人ぐらい不登校なのか

教育総務課長 学校から先生を通して話は聞いているが、直接生徒からはない。

不登校児（30日以上）小学校4人 中学校25人）

委員 最終的な指標は0ではないか

教育総務課長 当然0を目標にはしているが、現実的な数字としている。

委員 不登校理由は？いじめ？

教育総務課長 いじめという理由は上がってきていない。家庭問題、保護者の教育放棄、学業不振、友人関係

委員 学校と教育委員会が定期的に話す機会はあるか？

教育総務課長 校長会、教頭会などを定期的に開催している。

委員 区長会、市政懇談会等に教育長も参加して欲しい。

教育総務課長 教育長も要請により対応可能かと思う。学校が原因による不登校は現在無い。

教育部長 教育委員会内に指導主事および校長級の人員がおり、常に学校と連絡をとっている。

委員 他の生徒の前でからかったり、叱責したりという話を保護者から聞く。

教育部長 各校長について、校長が全体を把握するよう指導している。

事務局 行政評価への教育長の出席や市民アンケートの方法については、教育委員会と検討する。

委員 学校、生徒とのパイプをもう少し広げて欲しい。金津小のプールの問題もある

教育総務課長 パイプについて検討したい。金津小はB&Gを改修する。

会長 教員のサポートも必要。教員の逃げ場が無い。働く人の目線に立ったサポート（部活の顧問、遠征バスの教諭による運転など、細かい問題に対するフォロー）を

会長 教育委員会分は一括で評価したほうが良いという意見があるがいかがか

委員一同 意義なし

14:05～14:50

会長 【14】青少年の健全育成【15】生涯学習の推進【16】生涯スポーツの推進【17】文化と芸術の振興について事務局の説明をお願いします。

事務局 （説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 国体について、優秀な選手をあわら市につれてきているのか

県が一括で行っているため市独自事業は無いが、住所をあわら市に構えた方は数名いる。

委員 芦原図書館について、もともとは図書館としての建物ではなく、現実的に似つかわしくない。道路の拡幅も検討を

教育部長 似つかわしくないと思われるかもしれないが、旧芦原町が図書館として建てたもの。統合については慎重に検討したい。

委員 休館日が統一されておらず紛らわしい。

委員 金津創作の森が来年20周年であるが、市としての考えは

文化学習課長 20周年に向けた指定管理の委託料の増額も検討している

委員 社会教育主事を中央ではなく、地域と学校との連携を図るため各公民館に配置すれば。三国は各公民館に配置している。

文化学習課長 社会教育主事が現在1名のみであり、1カ月以上の研修など取得も難しい資格であり、各館へは難しい。学校と公民館の連携も別途行っている。

委員 では、その1名が中央公民館だけでなく、各館を回ってもらえないか。

副市長 小学校でPTA会長をしているが、公民館（地域）と学校のつながりは難しい。地域の育成会の会長にPTA会長がなればやりやすいが、小学校OBが公民館にきても、具体的に地域と公民館のコラボをどうすればよいかはわからないと思う。具体的な成果がわからない。

委員 公民館長が提案型の積極的な人材なら良いが、そういう人がいればといった思いで提案した。立派にやっているところもあるが、

会長 公民館は貸し館だけが仕事なのか、地域に対してもっと提案できるのではないか。

委員 地域の人が気楽に公民館に来られる工夫を

総務部長 子育て支援センターが出前講座を実施している。公民館の今後の役割として、お年寄りが集まる拠点になればと健康カラオケも設置した。

委員 公民館だよりカラー刷りで出せないか。白黒では顔がわからない

文化学習課長 公民館長会でもカラー刷りの話はでている。来年度にむけた予算要求はしていく

委員 源九郎記念館や郷土歴史資料館の来館者が減っているが、来館者に媚びる必要はないが、身近に感じられるよう昭和の時代の展示などができないか。

総務部長 源九郎記念館については、中国の関係が冷えこみ、関係者の来館が激減している。また、教科書にもものらず知名度が下がっている。

文化学習課長補佐 現在は江戸時代であるが、来年度芦原温泉の成り立ちなど昭和も展示予定。

委員 金津祭で溝江公をしのぶ武者行列を行い人気があったが、金津城主三代目であるがあまりに知名度が低い。原因として、溝江公に関する資料が全くない。溝江公に関する

研究や教育をお願いしたい。

委員 多賀谷左近のように、まずは地域で盛り上げる必要がないと、市は動けないのでは
文化学習課長補佐 多賀谷左近の方が資料が少ない。溝江公についても地元の意向に応じて調
査を進めていきたいと思う。

文化学習課長 委員の意見のとおり、多賀谷左近については地元の盛り上がりから始まった。

委員 地元としてもがんばるので、教育委員会としても力を貸してほしい。

教育部長 溝江公も市としての大切な資産であるが、多賀谷左近は地元からの要望が強く、突
き動かされたという面もある。同様に動かしていただければ

会長 スポーツ少年団の指標、施策と事務事業の数字が違う

スポーツ課長 施策シートは分母が（1～6年生）、事務事業は（4～6年生）

会長 国体ボランティア人数79人となるが1000人の目標達成可能か

国体推進課長 現在の数字で500人（登録人数）。指標の1000人（のべ人数）はすでに達成して
いる

15：00～15：24

会長 【18】土地利用の適正化【19】道路交通網の整備【20】新幹線開業に向けたまちづくり
【21】機能的なまちの整備と景観への配慮【22】上水道事業の運営【23】下水道事業の
運営について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 消雪用水源のための井戸工事の振動が酷い。市街地での工事に配慮を

柿原の陥没事故について、完成後に問題が起きないか懸念

下水道について、家庭内の汚水ますが壊れていたことが判明した。点検や修繕に対
して支援は

建設課長 井戸の掘削について、今後は別の工法を検討する。

委員 工法が変わったが、今度は微振動が酷い。

新幹線まちづくり課長 柿原トンネルの工法について、第三者委員会が入り検討しているが、
農地保全の観点からも現状の工法を続けたいと聞いている。

上下水道課長 下水道について、ストックマネジメント計画の策定に取り組んでいる。本管直
結の宅内マス（市設置）については市が維持管理を行うが、私費設置のものについ
ては料金のかねあいもあり難しい

委員 旧青年の家の取り壊しについてはどうなっているか

総務部長 教育員会所管であるが、地権者合意はとれたと聞いている

委員 8号線早期開通、南中央線について

副市長 国体に間に合うよう要請中。補正も24億ついている。南中央線については新幹線開通後であるが、要請中であり、県も好感触

委員 同時進行は？

土木部長 県で検討はしている。

委員 古区USA前への側溝について、老朽化が進み蓋も上げられず、泥上げができない。ぜひ検討を

建設課長 現場を確認させていただく。

15：28～16：00

会長 【3】地域防災の強化【8】人権の尊重【31】交流の推進について、事務局の説明をお願いします。

事務局 (説明)

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 消防団の活動は大変かと思うが、消防団組織数と団員数は？年々減っている？

総務課長 直接的な育成、募集は所管の嶺北消防組合が実施しており細かい数字は持っていないが、人数については横ばいと聞いている。

委員 各分団の定数が決まっているため、欠員があれば随時補充されるが、活動に参加しない団員もいる。そういった団員にやめてもらえるほど人数に余裕はない状況。また、団員の出身地区にかたよりのあることも問題となっている。

総務課長 かつては消防団と防犯隊の兼務者もおり、H25に消防団と防犯隊を分けたが、同じような問題が防犯隊にも起きている。嶺北消防と連携を密にしたい。

委員 市も掌握し、地域に温度差が出ないようにされたい。

会長 火事、天災が話題になるが、Jアラート等ハード面での維持管理は

安全対策室長 業者委託ではあるが、毎日定時放送をかけることにより、チェックをしている。過去に点検で放送が流れなかったことがあり、二度と起こらないよう体制を整えた。

会長 訓練でアラームを鳴らすことに対し住民は賛否両論だとおもうが、方針は？

安全対策室長 ミサイルについては、県も通さず、国の本部から直接指令があり流れる。

会長 自治体により流さないというところもあると聞いたが

安全対策室長 市が文言をカスタマイズするため国直接配信を止めている場合はある
防災行政無線の問題点として、屋内の人が聞こえないことがあげられるが（音量を上げすぎても、うるさいと苦情）、テレビ、ラジオ、携帯での緊急エリアメールなど複数手段によりトータルで伝達されるようにしている。

委員 防災資機材の整備率が100パーセントを超えているのはなぜ

安全対策室長 県基準比で100パーセントを超えている。

委員 宅配ボックスの反響は？

事務局 様々なメディアに取り上げられ、広告効果としては5憶を超えているといわれている。

委員 北潟西区は避難場所が北潟小グラウンドとなっているが、緊急の場合坂道を登りたどりつくのが大変。あわら病院の方が行きやすい。

安全対策室長 指定避難所については、家が倒壊して、仮設住宅ができるまでの生活の場所と定義。

避難に便利な場所と安全な場所は違う。どれぐらいの人が集まるかといった推移、学校の医務室が使えるメリットや自宅待機の人への食糧配給、情報発信機能などトータルで考えている。一時避難所として各地区ごとに集まり情報共有をしていただく。

委員 緊急の場合は集落センターに避難することにはなっている

安全対策室長 大事なのは安否確認

16：01～16：25

会長 【32】市民主役のまちづくり【33】情報化の推進【34】健全な行財政の運営について、事務局の説明をお願いします。

事務局 (説明)

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 ホームページ等について、都会では生徒の顔が見えないよう配慮しているが、あわら市はどうか。また選挙について、選挙板以外にポスターが貼られているが違法ではないか

事務局 Facebook等について、名札をぼかす、など、顔と名前が一致しないよう配慮している。

総務部長 政党に限り掲示板以外に設置可能であるため、合法である

委員 金津小児童の顔写真掲載については、事前に親に確認している。

総務部長 広報紙についても、事前に必ず保護者の同意を得ている。

委員 広報紙は何人で編集しているか

事務局 主担当1名、と補佐の2名

委員 クイズなどを載せるという考えは

事務局 限られた紙面のなか、掲載依頼が多くどれを落とすかに苦心している。

総務部長 広報に目を通していただくという意味では有効かと思うが、紙面の都合で現状難しい

委員 他市の状況は

事務局 坂井市は月2回であるが、月2回から月1回に変更した自治体もある

総務部長 旧金津は月2回であったが、区長の負担も勘案し1回に

委員 折込を有料化している自治体はないか

総務部長 有料化すると、逆に増える恐れがある。

委員 広報100束では重すぎるので減らせないか

総務部長 検討する

委員 花いっぱい運動について、小規模ながらも頑張っているところも評価して欲しい

総務部長 役員だけの区と区民総出の区があるが、地域のつながり強化も目的のひとつであるため、皆さんへの声掛けをお願いしたい。

委員 総合振興計画について、どれだけ作って、どこに配布したか

事務局 500部作成し、県内施設、図書館、庁舎内など。あとはホームページで公開している。
費用は約70万円

(その他)

委員 金津小学校のグラウンド横の坂道について防護柵が途中までしかなく危険。教育長も対応するという話であったが、現在未だ修正されていない。

事務局 教育総務課に確認する

会長 本日予定の案件はすべて終了した。以上で、本日の会議を終了させていただく。